



第3回例会(7月20日)
平成30年8月3日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市菜園1丁目10 会 長 坂本広行
川徳デパート内 幹 事 藤村吉隆
例 会 場 同上 TEL 019(651)1111(代) 会 報 吉田幸一
例 会 日 毎週金曜日12時30分~ クラブ事務局 TEL 019(653)5682
http://www.morioka-rc.jp/ FAX 019(653)5622

RI会長テーマ BE THE INSPIRATION:インスピレーションになろう...バリー・ラシン
盛岡RC会長テーマ -80年の歴史と伝統、繋いでいこう奉仕と友情-坂本広行

2018-2019年度

第1回クラブアッセンブリー

■クラブ奉仕委員会 / 星 克彦 委員長



今年度クラブ奉仕委員会では、坂本広行会長のテーマ「80年の歴史と伝統、繋いでいこう奉仕と友情」の下、会員の親睦をより深めると共にまずは90周年に向け我が

クラブが更に発展するよう努力してまいります。
クラブにおいてそれぞれ重要な役割を担っております各小委員会での話し合いを積極的に開催し充実した内容の活動を行ってまいります。
会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。

〔会員増強〕村井研一郎 委員長



今年度、創立80周年を迎える当クラブにとって会員増強はクラブ活性化の大切な課題であります。ご転勤で退会された会員の後任者の継続入会に加え新しい会員、特

に若い会員の発掘に留意しなければなりません。会員相互の連携を高め、関連職種や地域など情報交換を通じ、会員の皆様からの積極的なご紹介にご期待致します。

〔ロータリー情報〕佐藤義正 委員長



ロータリー情報を会員に広く提供し、奉仕活動に積極的に参加する意欲を高めます。

1. 新入会員へのオリエンテーションを実施して、ロータ

リーの歴史と現行クラブ活動の内容を学習します。

2. 出席率向上のため、ホームクラブ出席の意義を勉強します。
3. RI特に財団活動の情報を提供し、積極的な参加を促します。

〔出席〕駒木 進 委員長



ロータリアンがクラブ例会に出席することはロータリアン特有の権利であります。この貴重な権利を行使しないことはないのであり

ます。週に一度、各界の一流人が集い、日常の職務から解放された時と空間は必ずや貴重で有意義な心を育むものと信じます。

坂本会長方針の「80年の歴史と伝統、繋いでいこう奉仕と友情」を実現するためにも出席は80%以上を維持することを目指し、そして当委員会では次のことに取り組みます。

1. 新入会員にメイクアップの方法や出席の意義について認識を深める。
2. 他クラブの例会変更を最大限情報提供する。
3. 欠席がちな会員には推薦会員や会長から出席を促すよう促していただく。

〔会報〕吉田幸一 委員長

盛岡ロータリーの会報は、地域の文化、社会の移ろいの内容を掲載し、各会員の職業を通じ、会員の交流・親睦をはかる糧となっている。同時に、各々の職業を通じ社会に貢献する役割の記録誌で

もある。

1. 今期の坂本会長の考えに沿った内容を掲載していく。
2. 長年継続してきた歴史と変遷と重なる意識をした誌面づくりをする。
3. プログラム委員会と連携し、内容充実をはかり、より一層、継続価値のあるものとする。
4. 誌面を通じて、親睦と友情を高められるロータリー誌としたい。

〔プログラム〕海野 尚 委員長



坂本広行会長のテーマ「80年の歴史と伝統、繋いでいこう奉仕と友情」であります。

会員を大切にするという会長の気持ちを踏まえ、また変化を生み出そうという意欲を芽生えさせるため、会員卓話を充実させ、更なる奉仕の気持ちを湧き立たせていきたいと思います。

また、歴史と伝統を大事にし、そして次世代につないでいくため、盛岡ロータリークラブの会員の仲間意識を高め、80周年を充実した年度にしていくためのプログラムを充実させていくよう努めていきたいと思います。会員皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

〔親睦〕岩野法光 委員長

1. 坂本広行会長の「80年の歴史と伝統、繋いでいこう奉仕と友情」のテーマに今年度は大いに協力していく年度になります。
2. 田中堯史ガバナーに協力する事、盛岡ロータリークラブ80周年の行事を盛り上げる事。

これらもふまえ、今年の活動を展開していきたいと思います。

【行事予定】

- 7月26日 納涼家族会
- 10月18日 秋の懇親会
- 12月21日 年忘れ家族会（ホテルメトロポリタン 盛岡ニューウイング）
- 1月10日 新年慶寿の会（料亭喜の字）
- 4月25日 観桜会
- ゴルフ練習会（年2回）

■SAA / 川村 登 SAA

坂本広行会長の「80年の歴史と伝統、繋いでいこう奉仕と友情」の方針に基いて、当クラブの品位を保ちながら、更なる会員の交流と親睦を深める例会を心がけた運営を行ってまいります。会員はもとよりゲストやビジターにとって有意義な時間となるよう努めます。

会長、幹事、親睦委員会をはじめ各委員会と連携を保ちながら進めてまいります。会員各位のご協力をお願い申し上げます。

■職業奉仕委員会 / 金沢 滋 委員長

自己の職に対するあり方を通じ、社会に奉仕するとともに地域に貢献することが職業奉仕そのものであります。特に今年度は10月の職場訪問や様々な機会をとおして「80年の歴史と伝統、繋いでいこう奉仕と友情」というテーマを実現していきます。

また、日々の活動ではメンバーの皆様に基本である「4つのテスト」にのっとり行動し、高い道徳水準を堅持することを提示してまいります。

■社会奉仕委員会 / 諏訪泰幸 委員長

社会奉仕委員会は坂本会長のテーマ「—80年の歴史と伝統、繋いでいこう奉仕と友情—」の下、「地域発展・環境保全」「人間尊重・協同奉仕」「さくら推進」の3委員会それぞれが、これまでの奉仕の歴史と伝統を振り返り、地域に必要とされる奉仕活動とは何かを再確認して更により良い活動になるよう努めて参ります。

「さくら・緑化推進事業」「環境保全ポスターの公募・表彰」「愛の助け合い運動」を通じて社会奉仕活動の意義を再認識し積極的に参加したくなるような事業の推進と社会の多くの人に認知されるようなロータリー活動を目指していきたいと思っております。

■国際奉仕委員会 / 三田光男 委員長

盛岡ロータリークラブの今年度のテーマは、「80年の歴史と伝統、繋いでいこう奉仕と友情」であ

りますが、国際奉仕委員会はこのテーマを歴史的観点とグローバルな視点にたつて委員会活動を進める予定です。

まずは盛岡市の発展に貢献した人物の紹介などを通して、広く地域の「歴史や伝統」について考える機会を設けたいと考えております。また、岩手大学大学院修士課程に在籍する米山記念奨学生タンバンペンストン・シラナットさんのサポートにつきましても、岩手女子高等学校の生徒たちとの交流の機会を設けて、盛岡と母国タイとの友好的な国際交流を図る計画です。米山記念奨学生の今後の盛岡RC、さらにロータリー財団の発展に繋がるよう配慮し、貢献したいと考えております。

この一年、さらに国際奉仕委員会活動を充実させてまいりたいと考えますので、ご理解、ご協力の程、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

■青少年奉仕委員会／畠山将樹 委員長



青少年奉仕委員会では、前年度に青少年奉仕団体の支援の見直しをしたことを踏まえ、前年度同様に「自らが学び奉仕すること」、「奉仕する青少年を育てる」ことを目標に掲げながら、坂本広行会長の「80年の歴史と伝統、繋いでいこう奉仕と友情」というテーマに従った活動をしていきたいと考えます。

1. 青少年奉仕団体支援

前年度、支援先を見直し、5年間の支援継続を開始したことから、NPOボランの広場、NPOいわて子育てネット、NPOインクルいわて、には引き続き資金援助を行います。

また、NPOフードバンク岩手には、引き続き食料提供による支援を行うため、フードドライブを継続します。

2. インターアクトクラブ支援

次世代を託すべきインターアクトクラブ及び青少年との交流を通じて「奉仕の精神」「地域貢献」「国際理解」の考え方を深めるとともに、彼らの人格や指導力の育成に努め、その活動に対する支援を行います。盛岡農業高校インターアクトクラブへの支援と協力を行います。

3. さくらの維持・管理・育成への協力

社会奉仕委員会・さくら推進委員会と協同し、盛岡農業高校と円滑な連絡に努め、当クラブが寄贈植樹してきた桜の維持・管理・育成に協力します。

■創立80周年記念事業実行委員会／白石 茂 委員長

当委員会は2年間にわたる委員会で、その初年度のクラブ協議会で報告済みではありますが、未だ未決定の部分が多々有り今年度に何回か会合を開き決定してゆく予定です。

記念事業の一つの9月に開催される「さだ まさし」ショーほかやらなければならない事柄がありますので役割分担に沿ってお手伝いをお願いするかと思いますのでその際は会員各位のご協力をお願いします。

■会 計／福井誠司 会計

クラブ細則の規定に基づき、資金の管理保管と会計報告、会計に関する任務を正確に実施致します。

今期会計年度は、定款に定められたとおり、平成30年7月1日より平成31年6月30日までとし、年度終了時には保管するすべての資金、帳簿、その他の関係する事項を正確に引き継ぎします。

会計収支は本年度の活動計画に基づいて検討された予算案を作成し、理事会の承認を得た上で実施いたします。会費は年額200,000円とし、四半期ごとに50,000円を徴収します。

米山奨学会・ロータリー財団寄付金

米山奨学金	年額	10,000円
ロータリー財団寄付金	年額	12,600円
(寄付分類：年次プログラム基金10,600円・ポリオ撲滅寄付2,000円)		

各クラブ委員会の会議の経費は、会議報告書に記入の上、請求書に基づいて負担いたします。

慶弔費及び旅費については慶弔規定及び旅費規程に基づき支払いをいたします。

ニコニコボックス、愛の献金は別途会計とし、対外奉仕活動に使用します。

会計監査は会長指名による、飯塚肇、白石茂両会員により前期末と期末の2回、監査を受けることとします。

講評 栃内明啓 ガバナー補佐



今期、第一分区ガバナー補佐を努める事になりました盛岡西ロータリークラブの栃内明啓です。

盛岡ロータリークラブは田中堯史ガバナーのおひざ元であり、地区の先駆けクラブとして80周年の歴史を刻み今まで多くの活動を地区に示して参りました。地区の運営に対して的確なノウハウを持ち、現在まで5名のガバナーで6度の地区の関わりがこの事を示しております。今期のRI会長バリーラシンのテーマは「インスピレーションになろう」です。様々な経験がインスピレーションになる源として

おります、盛岡クラブにはその機会がより多くあります。会員は多種多様の職種にわたり、地域のみならず、日本の多方面からの機会が得られ、転勤等で移動された会員を会友として組織され、心を繋ぎ人を繋ぐ心の表れてと思います。各委員会につきましては常に今までを原点として、時のニーズに合わせて対応しており、長期に渡る奉仕活動も時の流れに即した対応を取られております。分区内唯一、米山奨学生をお世話し、国際情報の源になつており、全てのことを地域に示せる事に80周年の重みを感じます。今期、田中堯史ガバナーを盛岡地区各クラブと共にした支えできるように努力する所存でございます、どうかよろしくお願ひ申し上げます。

例会報告

第3回例会
平成30年7月20日(金)

- 12時30分 開会点鐘
- ・司会 坂本広行会長
- ・ロータリーソング
(それでこそロータリー)
- ・ゲスト
栃内 明啓様 [RI2520地区 第1分区ガバナー補佐 (盛岡西R.C.)]
- ・会長報告 坂本広行会長
- ・皆出席バッチ
作田 尋君 (2年)
- ・入会祝 作田 尋君
- ・結婚祝 作田 尋君
- ・幹事報告 藤村吉隆幹事
- ・終了後第1回クラブアッセンブリー

- ・アッセンブリー終了後 臨時理事会
- ・委員会報告

【ニコニコBOX】

- ◆海野 尚君…先週は私の卓話をお聞きくださりありがとうございました。
無事あわしま、こんせい祭りのまぐわいの儀式終了しました。
その後、盛岡平和繁栄祈願祭を行ないました。
盛岡と、みなさまのこの先一年が良い年でありますようニコニコします。
- ◆藤村吉隆君…新年度2週目にして早くも欠席してしまい会員の皆様、坂本会長、勝副幹事にご迷惑をお掛けいたしました。

また本日も講評をいただきました栃内ガバナー補佐にはそのため1週間予定を変更していただき、重ねておわび申し上げます。

栃内先生には40年ほど前、歯の裏のヤニ取りでも大変お世話になりましたので合わせてニコニコします。

●メイクアップ

- 東京麹町R.C.=藤村(文)君。
- 水沢東R.C.=長澤君。地区=堺田・田中・吉江君。盛岡西R.C.=伴君。
- 盛岡南R.C.=菅原君。
- 盛岡東R.C.=佐藤(仁)君。
- 盛岡中央R.C.=作田君。
- クラブ委員会=畠山・星・工藤(幸) 大久保・田村君

出席報告

会員数/74名

出席数/41名

出席率/57.74%

前々回/82.85%



プログラムのお知らせ

- ・8月3日(金) 卓話
- 10日(金) 卓話
- 17日(金) お盆休会
- 24日(金) 卓話
- 31日(金) 卓話
- ・9月7日(金) 卓話

●本号編集担当/作田 尋